

<登山祭典の下見山行報告>

## マキノ 寒風・大谷山 813.9m

日時：10月18日(日) 天気：薄曇り午後晴れ  
参加者：CL NT(記録) SL HS HT HK(写真) 4名

行程：和邇7:30==マキノ町石庭(配車)=マキノ高原駐車場9:15~ゲレンデ上部  
9:40~西山林道分岐10:00~ベンチ10:20~ブナ林10:35~寒風11:20 ~  
11:55 大谷山(昼食)12:25~石庭への分岐12:40~小さくも美しい谷13:00  
~眺望コース分岐13:10~石庭14:35=マキノ高原駐車場==和邇

ピックランド及びメタセコイア並木付近は早朝からいっぱい車(バイクも)と人！  
そしてマキノ高原にはテントがぎっしり！ ファミリーが多い。コロナ禍でキャンプ  
が大人気の由。

ゲレンデを左寄りに登って行き、上部で左の登山道に入る。  
支尾根に乗ったところが、西山林道への分岐。  
途中にベンチがあり、マキノ高原を見下ろす休憩ポイントだ。  
やがてブナ林に突入する。感動を覚える美しい風景だ。まだ色づき始めではあるが。  
ブナ林が途切れ、主稜に出たところが寒風である。びわ湖が一望。  
写真を撮り、大谷山に向かう。ススキをかき分けて進むのであるが迷いそうな位深い。

天気が良くなってきて、大谷山は白くキラキラと輝いていた。全面覆っているススキの穂の仕業である。  
昼食の後、下山にかかる。山頂からすぐの眺望コースもあるが、縦走路を15分位進んだ分岐からのメインコースをとる。  
20分位でブナ林に囲まれた美しい谷に一旦下りる。私のお気に入りのスポットである。  
ちょっと上った所の眺望コースの分岐を過ぎると、あとはどんどん下るだけ。  
14:35 電柵を抜けると田んぼに出て、下見終了。

危険箇所はなく、とてもよいコースであった。本番はさらに秋が深まるので、皆もきつと楽しめることだろう。

報告 NT

